

< 競技日程 >

受付時間	7 : 3 0 ~ 8 : 3 0	
役員打ち合わせ	9 : 3 0	
競技開始	1 0 : 3 0	女子 3 0 0 0 m 1 組 (3 2 人)
	1 0 : 4 5	男子 3 0 0 0 m 1 組 (3 6 人)
競技終了	1 1 : 0 0	
※競技終了後	代表選手打ち合わせ会	

< 競技注意事項 >

1. 競技規則について

本大会は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定によって行う。

2. 招集について

- (1) 競技者招集場所は、現地（3000mスタート地点）とする。
招集開始時刻・・・競技開始10分前 招集完了時刻・・・競技開始5分前
- (2) 競技者は招集開始時刻までに現地に集合し点呼を受ける。その際、アスリートビブス・スパイクピンの長さ（9mm以下）・シューズの厚さ（20mm以下）・衣類などの点検を受ける。
- (3) 招集完了時刻に遅れた者は、当該種目を棄権したものとして処理する。

3. 競技運営について

- (1) トラック競技の走路順は、スタートリスト記載の番号で示す。
- (2) トラック競技の計時は、写真判定（1/100秒）とし、同記録の場合は、より細かく優劣を判定して順位を決定する。
- (3) スタートはイングリッシュコマンドとし、1回目に不正スタートした者を失格とする。
- (4) スタートにおける不適切行為は、TR16.5を適用せず注意にとどめる。
- (5) 競技者に対する助力については、TR6.2を適用するので十分に気をつけること。

4. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは、ユニフォームの胸背部に確実に結着すること。
- (2) アスリートビブス（腰）をランニングパンツ右側上部やや後方に貼り付ける。アスリートビブス（腰）は、招集時に受け取り、競技終了後に返却すること。

5. ウォーミングアップについて

- (1) 主競技場内・サブグラウンドを使用し、競技場外の公園を使用しないこと。
- (2) 競技開始15分前まで、主競技場のトラックを使用することができる。その後は、トラック外側を使用すること。ただし、ホームストレートの外側は、使用できない。

6. 競技場使用と入退場について

- (1) 選手・競技役員のみ、トラック・メインスタンド下のダグアウトへの立ち入りを認める。応援はメイン・バック・サイドスタンドで行い、最前列は着席して行うこと。
- (2) メイン・サイドスタンドへの入場は、第1ゲートまたは正面入口を利用すること。役員受付は中央ロビーに設置する。
- (3) 老朽化により危険箇所が多くあるので、張り紙等があれば特に注意すること。1階更衣室の利用は、『短時間・少人数』を心がけること。競技場とサブグラウンド間の移動は、陸橋や横断歩道を利用すること。

7. その他

- (1) 競技中に発生した傷害・疾病については、応急処置に限り主催者が行う。
- (2) 競技場内での事故・盗難などのトラブルについて、主催者は一切責任を負わない。

＜兵庫県代表チームの選考について＞

- ・男女ともに選考会の上位3名を「兵庫県代表選手」に推薦する。
- ・選考会の4位以下で次の標準記録を突破した最上位の2年生1名を「育成選手」として兵庫県代表チームに帯同させる。(標準記録：男子9' 10" 0、女子10' 00" 0)
- ・4位以下の2年生で標準記録突破者がいないときは、4位の選手を「育成選手」とする。
- ・また、「兵庫代表選手」の顧問を兵庫県代表チームの「支援コーチ」に推薦する。
- ・「兵庫代表選手」と「支援コーチ」、「育成選手」とその顧問は、競技終了後に本部での打ち合わせ会に出席すること。
- ・事故、疾病により都道府県対抗駅伝に出場できない選手が出た場合、4位以下の選手から繰り上げで選出されることがある。